



テクニカルインフォメーション

BMV 28/32, 41/51

減速機付油圧モータ



改訂履歴

改訂表

日付	変更済み	改訂
December 2025	軽微な修正	0102
December 2025	初版	0101

目次

概要

基本設計.....	4
主な特長.....	4
代表的なアプリケーション.....	4
回路図.....	5

技術仕様

BMV 設計仕様.....	6
物理特性.....	6
操作パラメータ.....	6
作動油仕様	7
ギアオイル交換.....	7
ギアオイル温度.....	7

操作

油圧モータ.....	8
油圧 2 ポジションコントロール.....	8
減速機.....	9
パーキングブレーキ.....	9
ループフラッシングバルブ.....	10
速度センサ.....	11
使用可能なセンサ.....	11
保護特性.....	11
相手側コネクタ.....	11
速度センサ 4.5 - 8 V.....	12
センサ位置.....	13
出力パルス.....	13
PLUS+1® 準拠.....	13

操作パラメータ

概要.....	14
出力速度.....	14
システム圧力.....	14
ケース圧力.....	15
温度.....	15
粘度.....	15
ホイールベアリング寿命.....	15
ギアの寿命.....	16

モデルコード

モデルコード: A - F.....	17
モデルコード: G - L.....	18
モデルコード: M - P.....	19

外形図

BMV028/032.....	20
BMV041/051.....	22

付属

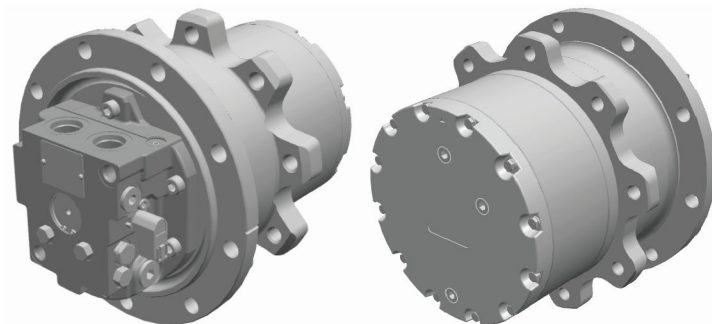
アプリケーションデータワークシート.....	24
------------------------	----

概要

基本設計

BMV 減速機付油圧モータは、可変 2 容量アキシャルピストンモータと遊星歯車 (プラネタリギア) 減速機で構成されています。

本製品は、閉回路システムにおいてポンプと組み合わせて油圧エネルギーを伝達・コントロールするために設計されています。油圧モータはスワッシュプレート角度を切り替えることで最大と最小の 2 つの容量を有し、2 段遊星歯車減速機は低速かつ高トルクを実現します。



P401045

主な特長

これらの機能により、車両性能を容易に向上させる機会が生まれます：

- 一体形設計によるコンパクト性
- 実証済みの性能と信頼性
- 可変 2 速モータ
- 一体形高トルクパーキングブレーキ
- 取り付け・取り外しの容易性
- 2 ポート構成オプション (インチとメトリック)
- ループフラッシングバルブ オプション
- PLUS+1® 準拠 速度センサ オプション

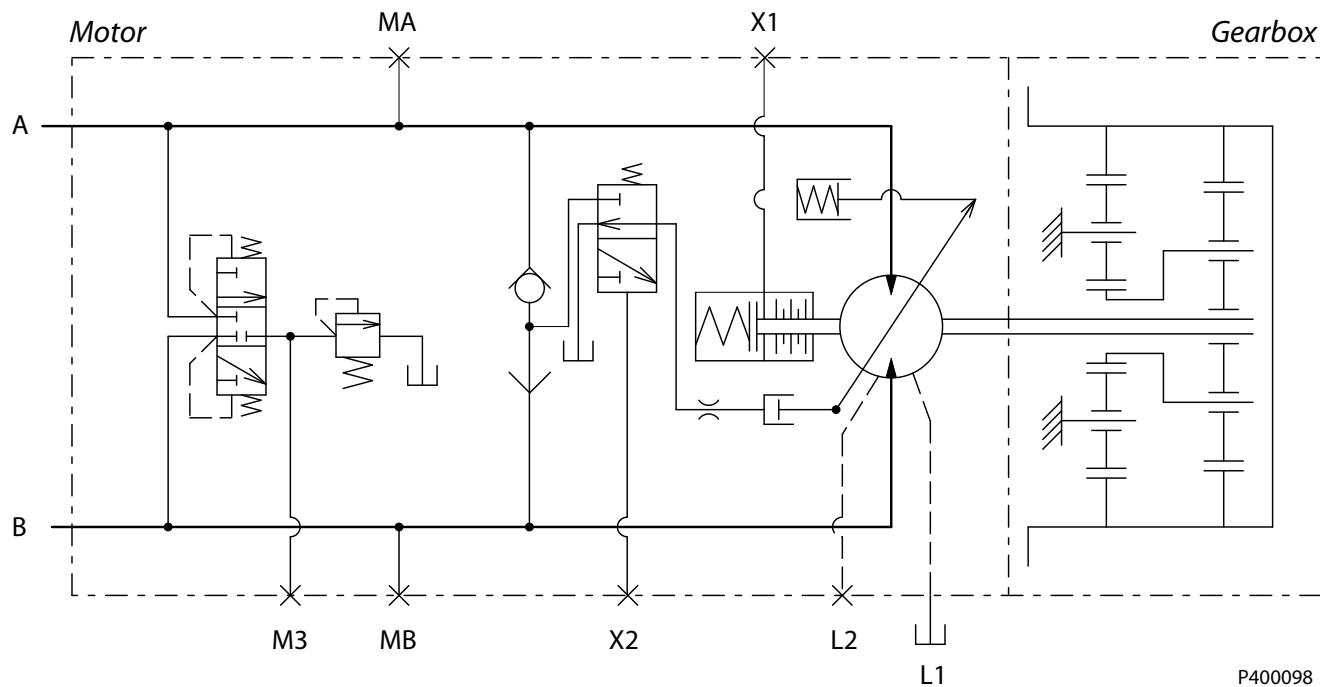
代表的なアプリケーション

クローラ式車両に最適:

- コンパクトトラックローダ (CTL)
- クローラキャリア / フォワーダ
- その他の特殊車両：クローラトラクタ、クローラモアなど

概要

回路図



P400098

- A および B は、システムポート
- MA および MB は、システム圧力ゲージポート
- L1 および L2 は、ケースドレンポート
- X1 は、ブレーキリリース圧力ポート
- X2 は、スピードシフトコントロール圧力ポート
- M3 は、チャージ圧力ゲージポート

技術仕様

BMV 設計仕様

特長	BMV
構造	2 速可変容量アキシアルピストンモータ、 2 段遊星歯車減速機
入力回転方向	両回転
推奨取付位置	標準取付は水平です。 その他の取付位置については、本ガイドラインに適合しないため、弊社にお問い合わせください。 ハウジングは常に作動油で満たされている必要があります。 減速機にはギアオイルを充填してください。
フィルタ構成	SAE または JIS ストレートスレッド O リングボス

物理特性

特長		単位	BMV028	BMV032	BMV041	BMV051
押しのけ容積	最大	cm ³	28.0	31.5	41.0	51.0
	最小		18.3 19.1	20.6 21.5	26.8	33.4
重量 (ギアオイル含む)		kg	57		81	

操作パラメータ

特長			単位	BMV028	BMV032	BMV041	BMV051
システム圧力	最高使用圧力		bar	350			
	最高圧力			380			
低圧側圧力			bar	15 - 40		15 - 40	
ギア比			i : 1	25.680		24.362	
等価容量			cm ³	719	809	999	1242
最大理論出力トルク			N・m	4000	4500	5560	6920
出力速度	定格	最大容量	min ⁻¹ (rpm)	108		103	
		最小容量		162		155	
	最高	最大容量		119		113	
		最小容量		178		171	
パーキングブレーキトルク			N・m	5720		8840	
ブレーキリリース圧力			bar	15 - 50			
スピードシフトコントロール圧力	最大容量		bar	コントロール圧力 < ケース圧 + 3 bar			
	最小容量			15 ~ 50			
最高モータケース圧力	定格		bar	3			
	最高			10			

技術仕様

作動油仕様

特長			Units	BMV028	BMV032	BMV041	BMV051	
油圧作動油				耐摩耗性作動油				
	推奨粘度範囲		mm ² /sec	12 ~ 80				
	最低粘度			7 (最大 5 分間)				
	最高粘度			1600 (最大 5 分間, 低温始動時)				
	作動油温度範囲		℃	-20 ~ 104 (ケース内、最大 5 分間) 115℃				
	フィルトレーション (推奨最小値)	ISO 4406 に基づく清浄度			22/18/13			
		効率 (チャージ圧力フィルトレーション)		β-ratio	β ₁₅₋₂₀ =75 (β ₁₀ ≥10)			
		効率 (サクションおよびリターンラインフィルトレーション)			β ₃₅₋₄₅ =75 (β ₁₀ ≥2)			
		推奨インレットスクリーンメッシュサイズ		μm	100 - 125			
ギアオイル				グレード：API サービス GL-4 極圧添加剤含有				
	推奨粘度範囲		mm ² /sec	40-2000				
	最低粘度			25 (最大 5 分間)				
	最高粘度			20000 (最大 5 分間、低温始動時)				
	オイル容量		L	1.0		1.6		

詳細については、**520L0463 Hydraulic Fluids and Lubricants** を参照してください。

ギアオイル交換

減速機は SAE 90 粘度のオイル充填状態で出荷されます。運転初期段階ではギア間の接触面が慣らし運転されていないため、オイル中に金属粒子が発生します。これらの粒子はギアとベアリングの寿命に悪影響を及ぼします。

推奨事項:

- 初回交換は稼働時間 250 時間後、その後は 1500 時間毎 (ただし年 1 回以上) に実施してください。
- 250 稼働時間毎にオイルレベルを確認し、必要に応じて補充してください。
- 油種分類と油量については、**上記「作動油仕様」の表**を参照にしてください。ギアオイル容量は、減速機内部容量の半分強であるため、レベルゲージで油量を確認可能です。

ギアオイル温度

シールゴム部品の劣化を防ぐため、減速機表面温度は 90°C 未満にしてください。

減速機表面温度が 90°C を超える場合、断続運転 (10 分以内) のみ許容可能です。

操作

油圧モータ

油圧モータは、油圧をトルクと速度に変換するように設計されています。

高圧作動油は入力メインポートから流入します。ピストン背面の作動油圧力がピストンをスワッシュプレートに沿って下降させます。ピストンが再びスワッシュプレートを上昇すると、作動油は出力メインポートからドレンされます。回転するピストンはシリンダブロック内に収容され、シャフトに接続されています。出力トルクは減速機の第1段サンギア (太陽歯車) に伝達可能です。

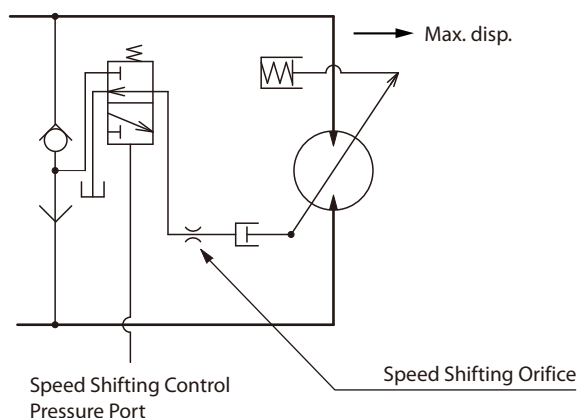
油圧 2 ポジションコントロール

このモータのスワッシュプレートは最小角度と最大角度を切り替え可能で、トルクと回転数を増幅します。コントロール圧力が加わらない場合、モータは最大容量で動作し、最大出力トルクを提供します。

コントロール圧力が加わると、スプールがシフトし、高システム圧力をサーボピストンに導くことで、モータは最小容量に切り替わります。

最小容量時、モータは最高速度となります。速度シフトオリフィスを選択することで速度シフトを遅延させることが可能です。

スワッシュプレートの位置が不安定になるのを避けるため、速度切替コントロール圧力を 3 bar から 15 bar の間では使用しないでください。



P401035

警告

運転中の速度切替は推奨されません。必要な場合は弊社までご連絡ください。

操作

減速機

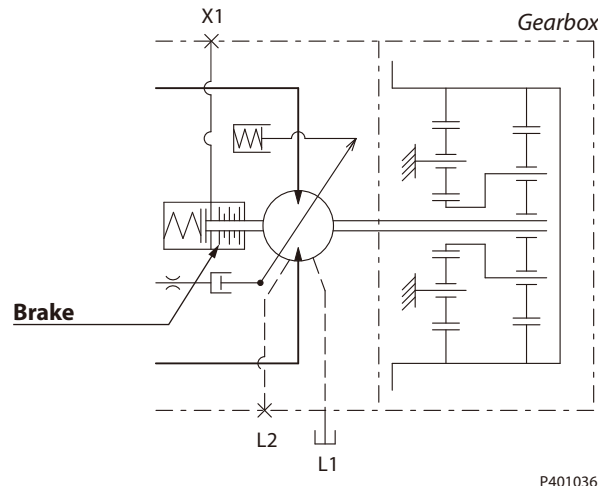
減速機はトルクを増大させ、速度を低下させるように設計されています。

減速機は、直列に接続された2つの単純な遊星歯車で構成されています。各遊星歯車は、サンギア、内歯リングギア、およびキャリアに取り付けられた遊星歯車セットで構成されています。サンギアは、複数のギア噛み合い点で均一な負荷分散を得るために、遊星歯車内で「フロート」します。

油圧モータが第1段サンギアを駆動し、次にリングギア内の第1段遊星歯車を駆動して第1段キャリアを回転させます。第1段キャリアは、第2段サンギアに直接連結されています。第2段キャリアはモータハウジングの一部であり、第2段遊星歯車がトルクをリングギアに伝達します。出力ハブの回転方向は入力回転方向とは逆になります。

遊星歯車はベアリングで支持されています。出力ハブはベアリングで支持され、大きな外部荷重を支える能力を提供します。

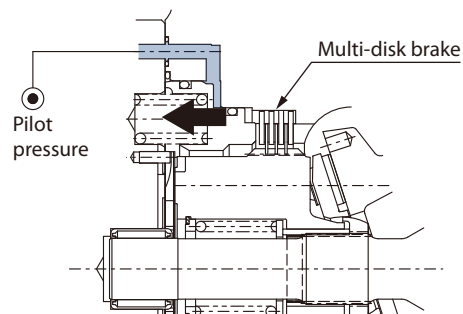
パーキングブレーキ



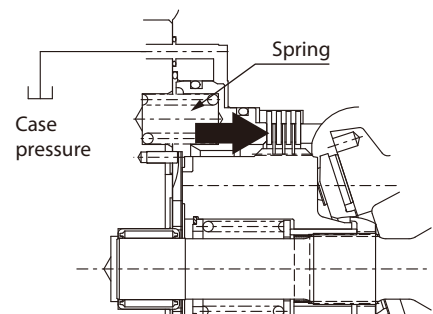
このブレーキは、車両を静止状態に保持または駐車するために使用するように設計されています。ブレーキトルクは理論上の最大出力トルクの127%を超えるため、パーキングブレーキが作動している限り、車両が動き出すことは決してありません。

このブレーキは機械的にバネ力で作動し、解除には油圧が必要です。

Brake released



Brake engaged



P401037

⚠ 警告

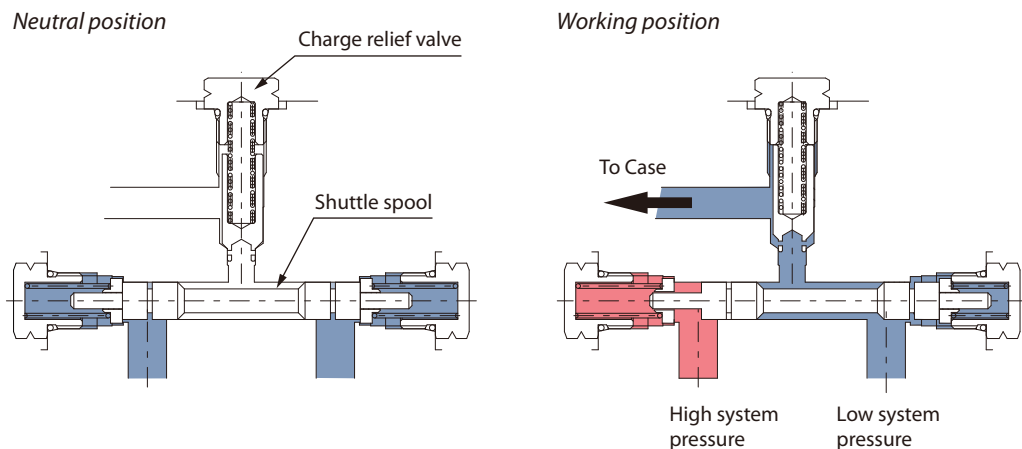
緊急停止時を除き、このパーキングブレーキを通常使用するダイナミックブレーキとして使用しないでください。

操作

ループフラッシングバルブ

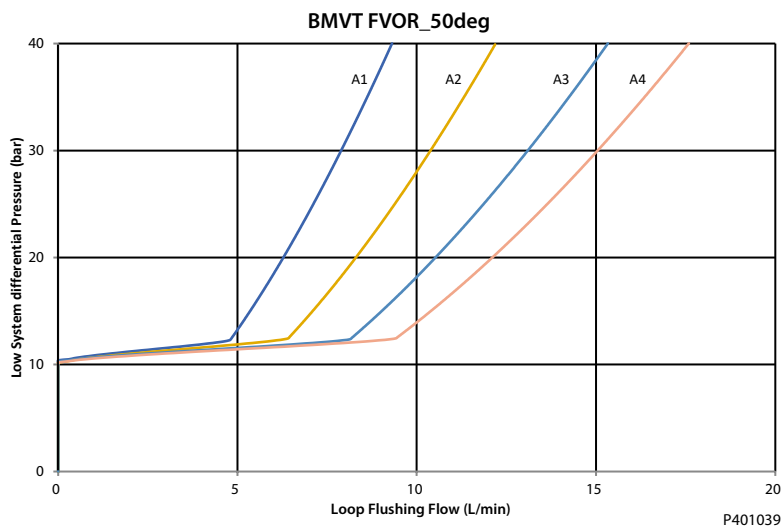
ループフラッシングバルブは、システム回路から油圧作動油を交換し、トランスミッションを冷却したり、閉回路内の過剰な汚染物質を除去するために使用されます。

シャトルスプールとチャージリリーフバルブはエンドキャップ内に組込まれ、ループフラッシング機能を提供します。シャトルバルブは低システム圧力を選択します。チャージリリーフバルブはチャージ圧力レベルを調整します。シャトルバルブはスプリングにより中心位置に保持され、回路から高压作動油が漏れるのを防ぎます。



P401038

ループフラッシングリリーフバルブオプション



P401039

操作

速度センサ

BMV モータは、速度および温度センサ付のオプションがあります。このホール効果パルスピックアップは、モータエンドキャップ内にあります。センサは供給電圧を受け、シリンダブロックの速度に応じてデジタルパルス信号を出力します。センサの表面をターゲットの歯が通過時、出力の高/低状態が変化します。デジタル (on-off-on-off) パルス列はコントローラに送られ、その変化率を速度として処理します。論理回路は 2 つの出力信号を読み取り、回転方向により追加の方向指示信号（高または低）を出力します。

速度センサは厳しい環境で使用されるアウトドア用、車両用、産業機械用速度センシングアプリケーション等の用途に設計されています。速度検出は非接触で行われるため、較正や調整は不要です。オプションで 1 種類のみセンサをご用意できます。

使用可能なセンサ

仕様	部品番号
	149055
供給電圧	4.5 – 8 V
速度信号	2 出力, 90° 位相差
方向信号	1 出力
温度信号	1 出力
PLUS+1 準拠	可

保護特性

パラメータ	データ
保護コード (IP クラス) IEC 60529 および DIN 40050 準拠	IP 67 (コネクタ装着なし) IP 69k (コネクタ装着)
EMC 放射	EN 61000-6-3
EMC イミュニティ (EMI)	100 V/m incl. 1 kHz AM 80 %; ISO 11452-5 および -2
ESD	EN 61000-4-2 気中放電: 15 kV 接触放電: 8 kV
耐振動性	30 G (294 m/s ²)
耐衝撃性	50 G (490 m/s ²)
最大ケース圧力	5 bar [72.5 psi]

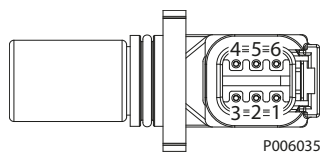
相手側コネクタ

部品番号	
11033865	11033863
アセンブリバッグ, DEUTSCH DTM06-6S-E004; 黒, (24-20 AWG) 0.21 -0.52 mm ²	アセンブリバッグ, DEUTSCH DTM06-6S, グレー, (24-20 AWG) 0.21 -0.52 mm ²

操作

速度センサ 4.5 - 8 V

速度センサコネクタ、6 ピン



ピン配置

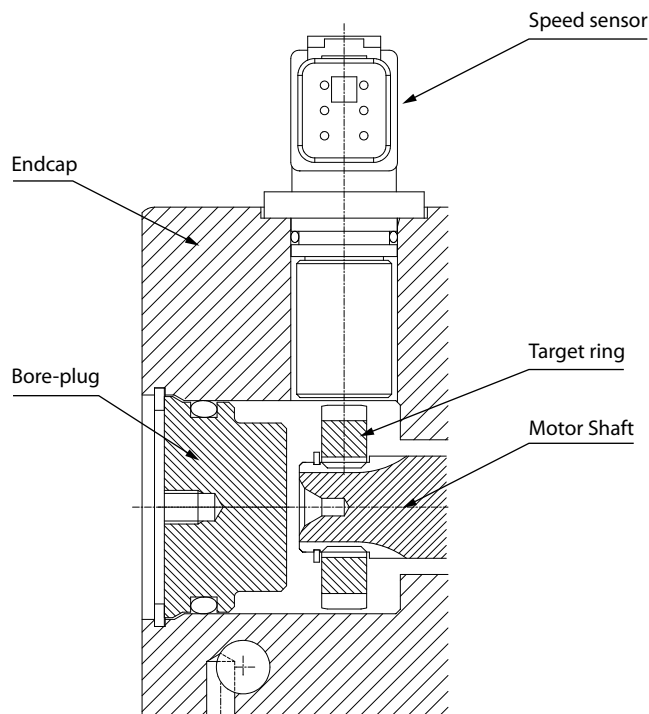
1. 速度信号 2
2. 方向信号
3. 速度信号 1
4. 供給電圧
5. グランド
6. 温度

テクニカルデータ

パラメータ	最小	通常	最大	備考
供給電圧	4.5 V _{DC}	5 V _{DC}	8 V _{DC}	安定した供給電圧 逆極性保護機能付
供給電圧保護	–	–	30 V _{DC}	9 V 以上でシャットオフ
1 回転あたりのパルス	NPN & PNP			
最大要求電流	–	–	25 mA	供給電圧時
最大出力電流	–	–	50 mA	
動作モード	NPN & PNP			プッシュプル増幅器
温度信号	–40°C = 2.318V	–	100°C = 0.675V	
出力低速信号	5 %	8.5 %	12 %	レシオメトリック出力電圧 Low state > 0 V でワイヤ障害検出 を提供
出力高速信号	88 %	91.5 %	95 %	
検出可能周波数範囲	1 Hz	–	10 000 Hz	
発注番号	149055			
コネクタの色	黒			

操作

センサ位置



P401048

センサターゲット

ターゲットリング上の 18 個の歯は、速度センサが方向（CW/CCW）と回転を検出するためのターゲットとなります。

出力パルス

予想される 1 回転あたりの出力パルス数を以下に示します。

パルス数（1 回転あたり）	18
---------------	----

[詳細な技術情報については、弊社にお問い合わせください。](#)

PLUS+1® 準拠

この速度センサは、ダンフォス社の PLUS+1® に準拠した標準テストに適合し、合格しており、この速度センサは PLUS+1® に準拠しています。



操作パラメータ

概要

この章では、BMV モータの出力速度および圧力に関する操作パラメータと制限を定義します。実際のパラメータについては、各サイズの仕様を参照してください。

出力速度

出力速度と低速安定性

最大容量時、モータは最大始動トルクを発生します。

低速安定性が要求される用途では、システム圧力に応じて $1 \sim 2 \text{ min}^{-1}$ で安定した運転が可能です。回転数が増えるにつれて出力回転数はより安定します。

定格回転数 は、全出力条件下で推奨される最高出力回転数です。この回転数以下で運転すれば、十分な製品寿命が得られます。

最高速度 は、許容される最高運転速度です。最高速度を超えると製品寿命が短縮され、油圧力の喪失、動的制動能力の低下、またはフローティングシールからの油漏れを引き起こす可能性があります。いかなる運転条件下でも最高速度制限を超えないでください。

定格速度と最高速度の間での運転は、5 分間を超えない間欠運転に限定されます。定格速度を超える速度は、下り坂での制動（負の動力）時に発生することが予想されます。

負の動力が発生しない状態で定格速度を超える運転を行う場合は、弊社にお問い合わせください。

油圧ブレーキ作動時および下り坂走行時には、ポンプのオーバースピードを防止するため、原動機が十分な制動トルクを供給できることが必須です。これは特にターボチャージャー付エンジンおよび Tier 4 エンジンにおいて考慮すべき重要な点です。

警告

意図しない車両または機械の移動による危険性

最高速度を超えると、油圧駆動系の動力および制動能力が失われる可能性があります。油圧駆動系の動力喪失時に、あらゆる作動条件下で車両または機械を停止・保持するのに十分な、油圧駆動系とは独立した予備の制動システムが必要です。

システム圧力

システム圧力 は、高圧ゲージポート間の差圧です。これは油圧ユニットの寿命に影響を与える主要な作動変数です。高負荷による高システム圧力は、製品の予想寿命を短縮します。油圧ユニットおよびギアユニットの寿命は、速度と通常作動時（または加重平均）の圧力に依存し、これらはデューティサイクル分析によってのみ決定可能です。

アプリケーション圧力 とは、通常ポンプの注文コード内で定義される最高圧力リリーフまたは圧力リミッタ設定値です。これは、駆動系がアプリケーションにおいて最大計算引張力またはトルクを発生させる適用システム圧力です。

最高使用圧力 は、推奨される最高アプリケーション圧力です。最高使用圧力は連続使用を意図したものではありません。適切な部品選定のもと、アプリケーション圧力が最高使用圧力以下である駆動システムは、十分なユニット寿命が期待できます。

最高圧力 は、いかなる状況下でも許容される最高使用圧力です。最高圧力を超える用途については、弊社までお問い合わせください。

全ての圧力制限は、低圧側（チャージ）圧力を基準とした差圧です。高圧側ゲージ圧力測定値から低圧側ゲージ圧力測定値を差し引いて差圧を算出してください。

低圧側圧力 は、高圧ゲージポート間で低い方の圧力です。キャビテーションを回避するため、すべての運転条件下で最低限界値を維持する必要があります。スワッシュプレートの位置を最小または最大容量で保持するには、最大限界値を遵守しなければなりません。

操作パラメータ

ケース圧力

通常の動作条件では、定格ケース圧力を超えないでください。低温始動の場合、ケース圧力は常に**最高断続ケース圧力**以下となるよう維持して下さい。ドレン配管のサイズは、上記に従って選定して下さい。

⚠ 注意

コンポーネントの損傷または漏れの危険性

定められた制限値を超えたケース圧力で動作させると、シール、ガスケット、ハウジングの損傷をまねき、外部リークが発生する危険性があります。チャージ圧力およびシステム圧力はケース圧力に追加されるため、性能にも影響が出るおそれがあります。

温度

高温限界は、トランスミッションの最も高いポイントに適用します、それは一般にはモータのケースドレンです。システムは定められた定格温度、またはそれ以下で一般的には運転する必要があります。

瞬間最高温度は材料の特性に基づきます。この温度以下でご使用ください。

低温作動油は、一般的にはトランスミッションの構成品の耐久性には影響しませんが、流量と動力を伝達する作動油の性能に影響を与えることがあります。

最低温度は構成部品の材料の物理特性に影響を与えます。

これらの制限内に作動油を維持するため熱交換器のサイズを選択してください。弊社は、これらの温度限界を超えないように試験にて確認することを推奨します。

粘度

効率とベアリング寿命を最大化するため、作動油粘度が推奨範囲内になるようにしてください。

最低間欠粘度は、周辺温度が最高で厳しいデューティサイクルでの運転の、短時間の使用のみに適用してください。

最高間欠粘度は低温始動時のみに適用してください。

ホイールベアリング寿命

下図に示すホイールベアリングは、油圧モータ上で回転する減速機ケースを支えています。ベアリングの寿命は以下の項目に基づきます。

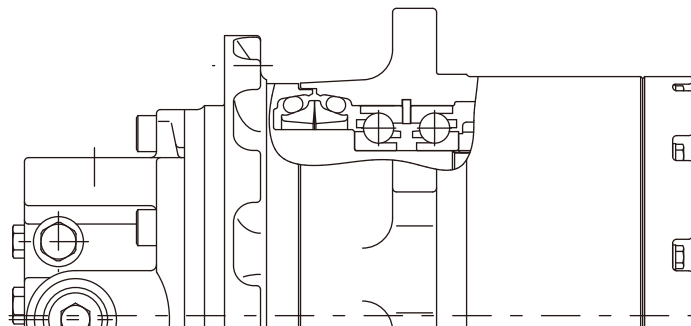
- ラジアル荷重
- 出力速度

代表的なベアリング寿命曲線は一般寸法図に示されています

詳細な寿命計算が必要な場合は、弊社までお問い合わせください。

運転条件が変動する場合、すなわちホイールギアが異なるトルクレベルおよび/または出力速度の作業サイクルにさらされる場合、詳細な寿命計算には全ての情報が必要です。

添付の「アプリケーションデータワークシート」を参照し、記入してください。



P401040

操作パラメータ

ギアの寿命

BMV 減速機にトルクが加わると、ギアの歯は曲げ応力と表面圧縮応力の両方の影響を受けます。両方の応力は必要な出力トルクに基づいています。

ギアの寿命計算には、出力トルクだけでなく出力速度も必要です。

詳細な寿命計算が必要な場合は、弊社までお問い合わせください。

運転条件が変動する場合、すなわちホイールギアが異なるトルクレベルおよび/または出力速度の作業サイクルにさらされる場合、詳細な寿命計算には全ての情報が必要です。

添付の「アプリケーションデータワークシート」を参照の上、ご記入ください。

モデルコード

モデルコード: A - F

Prod Size A B C D E F G H J K L M N P
BMV T

Prod - 製品タイプ

コード	仕様	028	032	041	051
T	モータ (減速機付、可変、両回転方向)	●	●	●	●

サイズ - フレームサイズ

コード	仕様	028	032	041	051
028	最大角度での容量 28 cc/rev	●			
032	最大角度での容量 31.5 cc/rev		●		
041	最大角度での容量 41 cc/rev			●	
051	最大角度での容量 51 cc/rev				●

A - ポート構成

コード	仕様	028	032	041	051
A	インチ、顧客 O リングポート ISO 11926-1 に準拠したシール	●	●	●	●
G	G、顧客 O リングポート JIS B 2351-1 に準拠したシール	●	●	●	●

B - 制御

コード	仕様	028	032	041	051
S	油圧 2 ポジション	●	●	●	●

C - オリフィス

コード	仕様	028	032	041	051
8N	0.8mm 直径オリフィス	●	●	●	●

D - 容量設定

コード	仕様	028	032	041	051
65	65.4% 最小容量 (12.0°)、100% 最大容量 (18.0°)	●	●	●	●
68	68.2% 最小容量 (12.5°)、100% 最大容量 (18.0°)	●	●		

E - 速度センサ

コード	仕様	028	032	041	051
N	速度センサなし	●	●	●	●
S	速度センサ、4.5V~8V DEUTSCH DTM 04-6P コネクタ	●	●	●	●

F - パーキングブレーキ

コード	仕様	028	032	041	051
B	標準、ブレーキプレート：3 個	●	●	●	●

モデルコード

モデルコード: G-L

Prod Size A B C D E F G H J K L M N P
BMV T

G-ループフラッシングシャトルシステム

コード	仕様	028	032	041	051
A	標準	●	●	●	●
N	デフィーテッド ループフラッシングバルブ	●	●	●	●

H-ループフラッシングリリーフバルブ

コード	仕様	028	032	041	051
NN	デフィーテッド ループフラッシングバルブ	●	●	●	●
A1	8L/min、調整不可、10bar クラッキング圧力	●	●		
A2	11L/min、調整不可、10bar クラッキング圧力	●	●		
A3	13L/min、調整不可、10bar クラッキング圧力			●	●
A4	15L/min、調整不可、10bar クラッキング圧力			●	●

J-特殊ハードウェア

コード	仕様	028	032	041	051
NN	標準	●	●	●	●

K-取付フランジ

コード	仕様	028	032	041	051
M1	標準フランジ、225mm パイロット径、ボルト穴：17mm 径 x9	●	●		
M3	標準フランジ、262mm パイロット径、ボルト穴：17mm 径 x9				●
M4	標準フランジ、262mm パイロット径、ボルト穴：17mm 径 x9			●	

L-エンドキャップポート

コード	仕様	028	032	041	051
RA	システムポート：ラジアル、O リングボス (インチ) ドレンポート：サイド、O リングボス (インチ) パイロットポート：アキシアル、O リングボス (インチ)	●	●	●	●
R1	システムポート：ラジアル、O リングボス (G) ドレンポート：サイド、O リングボス (G) パイロットポート：ラジアル、O リングボス (G)	●	●	●	●
R3	システムポート：ラジアル、O リングボス (G) ドレンポート：サイド 1 ポート、O リングボス (G) パイロットポート：アキシアル、O リングボス (G)			●	●

モデルコード

モデルコード: M - P

Prod Size A B C D E F G H J K L M N P
BMV T

M - リングギア/フローティングシール

コード	仕様	028	032	041	051
NNN	リングギア：標準リングギア、フローティングシール：標準	●	●	●	●

N - 減速比

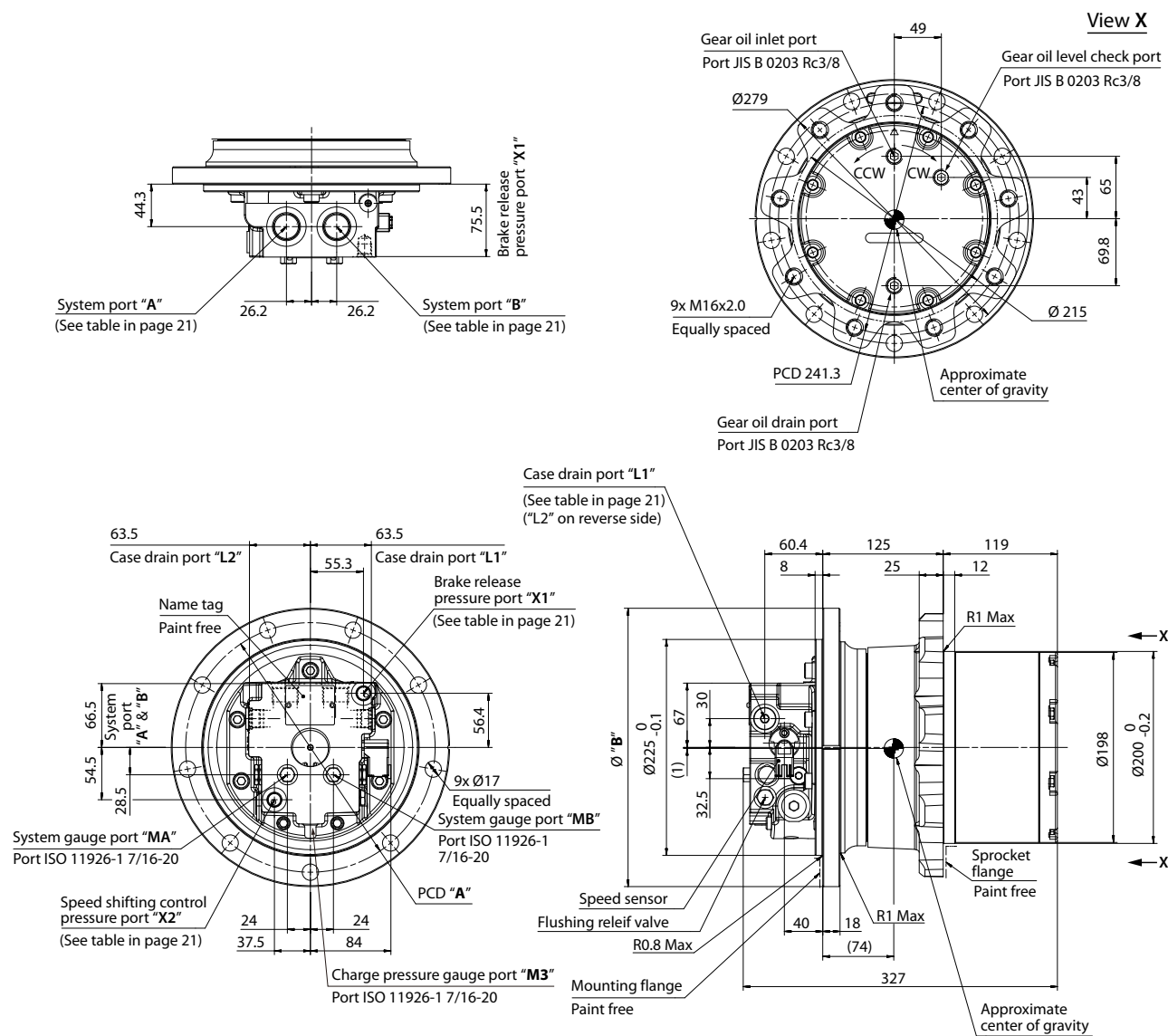
コード	仕様	028	032	041	051
A	24.362			●	●
B	25.680	●	●		

P - ペイント/ネームタグ

コード	仕様	028	032	041	051
DNN	黒色塗装、タグ：弊社ロゴ、黒、レイアウト：フォーマット A	●	●	●	●
D08	塗装なし、タグ：弊社ロゴ、黒、レイアウト：フォーマット A	●	●	●	●

外形図

BMV028/032



P401041

モータフランジオプション	PCD "A"	Ø "B"
M1	260	290

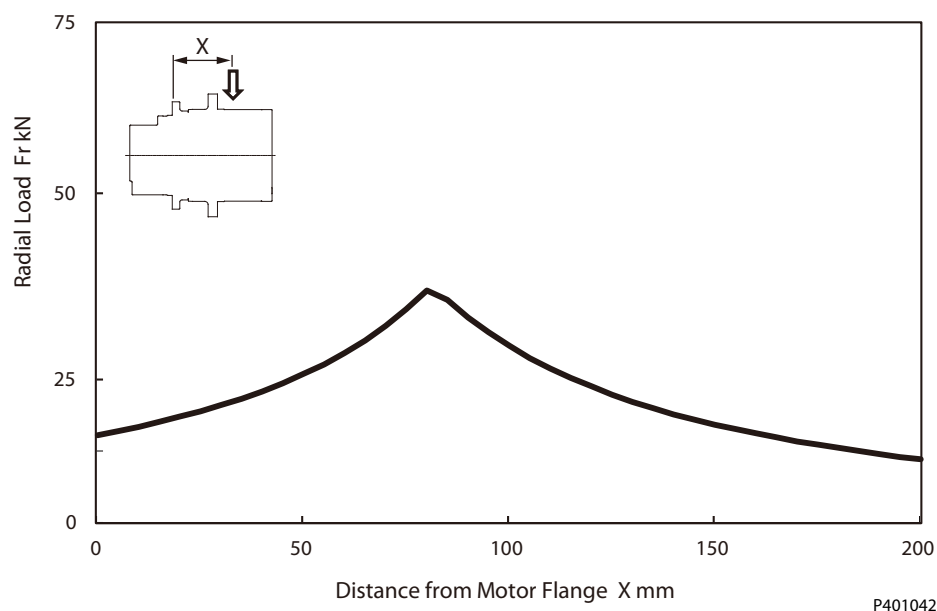
流入	流出	回転方向 (「X」から見て)
A	B	CCW
B	A	CW

外形図

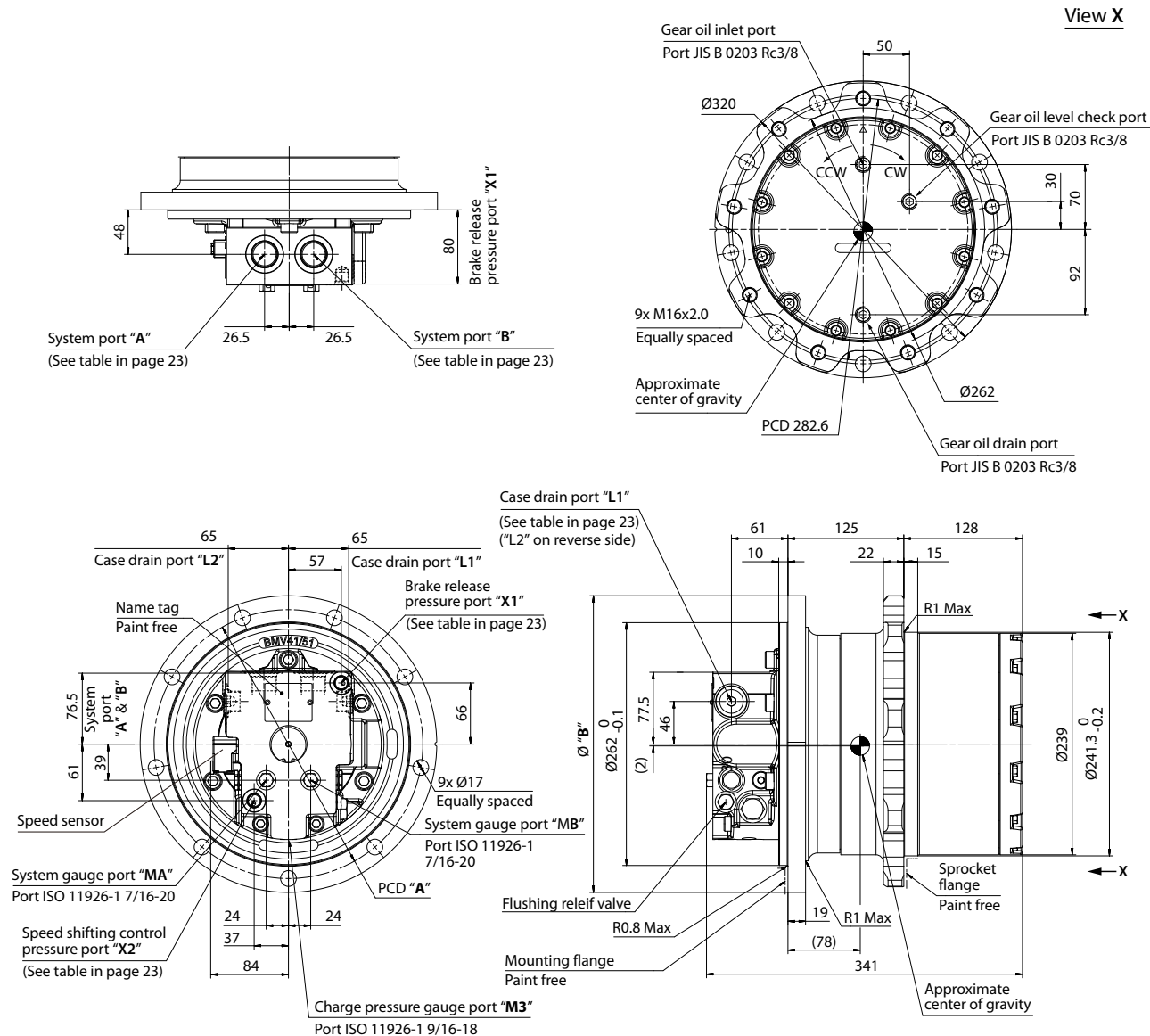
BMV028/032 Oリングボス

	システム ポート	ケースドレン ポート	スピードシフトコントロール 圧力ポート	ブレーキリリース 圧力ポート
UNF ISO 11926-1	1 1/16-12UN-2B	3/4-16UN-2B	9/16-18UNF-2B	9/16-18UNF-2B
JIS B 2351-1	G3/4	G1/2	G1/4	G1/4

BMV 028/032 代表的なホイールベアリング寿命曲線 (67 rpm、5,000 時間)



外形图

BMV041/051

P401043

モータフランジオプション	PCD “A”	Ø “B”
M3 (BMV051)	290	320
M4 (BMV041)		

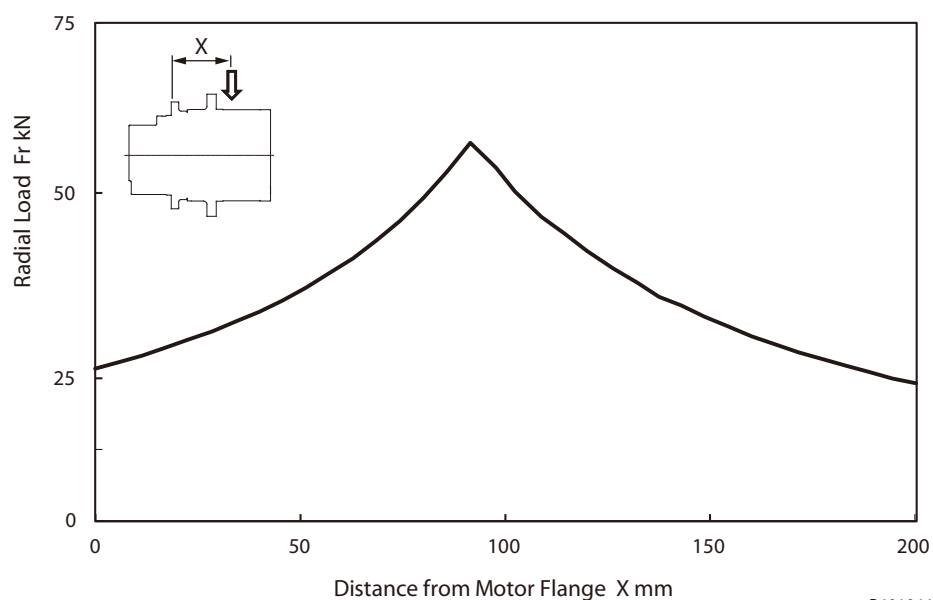
流入	流出	回転方向 (「X」 から見て)
A	B	CCW
B	A	CW

外形図

BMV041/051 Oリングボス

	システム ポート	ケースドレン ポート	スピードシフトコントロール 圧力ポート	ブレーキリリース 圧力ポート
UNF ISO 11926-1	1 1/16-12UN-2B	7/8-14UN-2B	9/16-18UNF-2B	9/16-18UNF-2B
JIS B 2351-1	G3/4	G3/4	G1/4	G1/4

BMV 041/051 代表的なホイールベアリング寿命曲線 (67 rpm、5,000 時間)



P401044

付属

アプリケーションデータワークシート

お客様情報

貴社名	
住所	
E-mail	
ご担当者	

車両データ

車両の種類	
クローラ数	
車両総重量 (kg)	
1 クローラあたりの最大積載重量 (kg)	
1 モータあたりの車両重量支持量 (kg)	
エンジン出力 (kN) @ (rpm)	
走行用モータ以外のエンジン出力割合 (%)	
HST システム; 2 ポンプ - 2 モータ (デュアルパス) / その他	
油圧ポンプ容量 (cm ³ /rev)	
油圧ポンプ回転数 (rpm)	
システム回路における油圧ポンプ高圧リリーフバルブ設定値 (bar)	
油圧ポンプチャージ圧力 (bar)	
スプロケットピッチ直径 (mm)	
固定フランジまでのスプロケット中心線距離 (mm)	
シュータイプ: ゴムタイヤ / クローラベルト	
テンション装置作動プリロード (kN)	
ブレーキトルク要件 (Nm)	
ブレーキリリース圧力 (bar)	

駆動性能データ

最大登坂能力 (度)	
最大牽引力 (kN)	
必要最高出力トルク (Nm)	
車両速度 (作業時/最大) (km/h))	
足回り (泥、砂など)	
年間推定稼働時間 (時間)	
目標設計寿命 (時間)	

付属

生産予定

推定年間車両台数	
生産開始	

車両データ

状態 #	走行モード (例：始動/作業/旋回/移動、 最大負荷あり/なし)	油圧 モータ シフト (Lo/Hi)	出力トルク (Nm)	ラジアル 荷重 (kN)	出力速度 (rpm)	時間比率 (%)
1						
2						
3						
4						
5						



主な取扱製品：

- 油圧ポンプ
- 油圧モータ
- 油圧トランスミッション
- PVG 比例弁
- PLUS+1[®] ソフトウェア
- コントローラ
- ディスプレイ
- ジョイスティック
- リモートコントロール
- 位置制御およびセンサ

ダイキン・ザウアーダンフォスは、世界各地に製造拠点と販売拠点を展開し、世界の車両市場にシステムソリューションを提供する総合油圧機器メーカーのダンフォスグループとともに、車両用油圧システムの専門メーカーとして皆様のベストパートナーを目指しています。

閉回路用ポンプ・モータ、開回路用ポンプ、バルブ、電子油圧制御機器など、豊富で広範囲にわたる製品群とシステムを取り揃え、農業・建設・物流・道路・芝刈・林業・オフハイウェイ環境等、様々な分野で幅広く使用されています。

また豊富な販売代理店網および認定サービスセンターのネットワークを通して、グローバルなサービスを提供できる国際企業として高い評価をいただいています。

ダイキン・ザウアーダンフォス株式会社

本 社 〒566-0044 大阪府摂津市西一津屋 1-1

TEL: 06-6349-7264 FAX: 06-6349-6789

西日本営業 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原 1-5-28 新大阪テラサキ第3ビル6F

TEL: 06-6395-6090 FAX: 06-6395-8585

東日本営業 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-7-1 神田IKビル8F

TEL: 03-5298-6363 FAX: 03-5295-6077